

竹富島で会いましょう(結用) 1番

本調子

中尺工四工六工工尺中工四工七五

工中合乙四上中中五工老四上上四工

四乙四四工四老四合乙合四上中工老四

上合四合四老四中中尺工六工尺中合

老上四工合乙四上上上上上四上中中

工七五五五工中工尺中上上中工老四

上上四工中尺工四六工工尺中四工

工七五五五工中合乙四上中中五工老四

上上四工中尺工四六工工尺中工合

工七五五五工中合乙四上中中五工老四

上上四工中合

# 竹富島で会いましょう（結用） 1番

本調子

2/2

一、旅を続けていればこそ  
いつかもう一度会えるはず  
白いサンゴの一本道は  
星の砂へと続く道

サーツングラカヌシャマ  
マータハリヌ  
竹富島で会いましょう

時は流れているものを  
刻むからこそ無理も出る  
船に揺られて釣り糸垂らせば  
釣れた魚は空の色

サビくり返し

夕日を待つ様な赤瓦  
恋を伝えるミンサー帯  
誰を待ちましょうコンドイ浜で  
浅い眠りで夢の中

サビくり返し

交わす言葉も日焼けして  
島のなまりが可愛い女  
並ぶ石垣福木の影で  
聞いた島唄忘れぬ

サビくり返し

昔大和の今東京  
距離は呼び名で変わるもの  
年に一度の種取り祭り  
種をまきましよう胸の中

サビくり返し